

残された力

平成28年文卒 福本美恵子
雑誌でふと目にして以来、ずっと励みとなっている言葉があります。

「年をとったら失ったものを嘆かず、持っているもので勝負すればいい」というものです。

確かに大学で勉強している時、暗記力、速読力、瞬時の理解力など、衰えてしまった能力に愕然としたものです。

残っている力とは、語彙量と経験と気力です。語彙量は六〇代から七〇代が一番多いそうですし、なんとと言っても経験は豊富です。そして気力と体力はまだ健在です。

それらを活用すれば努力次第でなんとかなるはず、そう自分に言い聞かせ、卒論を仕上げ、四年間の大学生活を完遂させました。

さて、問題はこれからです。せっかく大学で学んだのですから卒業後は社会で有用な人になりたいと願っていました。でも、やる気はあっても社会は私を必要としません。そんな時、スクーリング授業で一人の女性と出会い、日本語教師という職業の存在を知りました。それは外国人に日本語や日本の文化・習慣を教える仕事で、うれしいことに定年がありません。そして、海外で働くチャンスもあります。それらの一つであるJICA海外シニアボランティアへの応募条件は、六九歳以下、日常英会話力、日本語教師資格、そして四年制大学卒です。日本語教師資格を取得すれば応募できることが

わかりました。JICAプログラムへの参加は若いときの夢でしたが、大学に進学できずあきらめていたのです。

こうして次の目標が決まりました。資格取得を目指して勉強し、日本の文化についての知識を再確認し、外国で数年働く。とついにあきらめ、忘れていた夢を四〇年以上経た「今」思い出したのです。

勿論、これからの数年間は何か起こるかわかりません。でも、それを心配して行動しないのは、やらないための言い訳をしているに過ぎない、と自分を戒めています。残された能力で目標に向かって努力をしてみよう。いまや冒頭の言葉は、時としてくじけそうになる自分を支えてくれる「魔法の言葉」となっています。

『大きな収穫』

平成28年商卒 芳村 敏浩
高校を卒業し就職してから二十数年あまりたったところ、自分の中で何かが足りないのではないかと、悶々とした日々を過ごしていたころ日大通信教育部に入学することになった。

まず、最初に受講したのは体育実技のスクーリングで文理学部は体育館で行った。久しぶりに学校という枠の中で学生同士と体を動かして汗をかいたのは爽快であった。

その後は、何をどう勉強したらいいのか解らず、かなりの月日が経ってしまった。その頃、メディアア授業で「日本大学を学ぶ」講座を見つければ、解らないのだったらまず日大のことを勉強しようと思いついた。この講座では当初の大学の前身は、みな職業を持った志のある人々が夜学で懸命に勉強

するということが普通であったことを知った。これに自分をだぶらせ、やる気になったことを覚えていく。

その後は職場の理解を得てスクーリングを多く受講した。幅広い年齢層の方々が熱心に勉強している姿に刺激を受け私の人生で最も勉強したのは間違いがない。

最大の難関は英語である。高校を卒業してから英語には一切触れていない。これこそ何をどうしたら良いかである。しかし、一生懸命に臨んでいるとある日突然に道が開けるときの来るとある。私の英語の場合は電子辞書との出会いであった。テキストのほとんどの単語を一語ずつ普通の辞書で引いていると効率が悪くばかりでなく理解がすすまなかった。電子辞書を購入してからは相性が良かったのか英語の成績がうそのように良くなった。

こうして、英語も無事に単位を取り最後に受講したのは宗教学基礎講座である。これはレポートと試験で臨んだ。テキストは岸本英夫編によるものであるが、岸本先生の遺志を継いだお弟子さん達によるもので、その経緯に感動したことが私が無事にこの講座を受講できた原動力となったと思っている。

このように、何事にも一生懸命に向き合うと必ず道は開けるものと再確認できたことが大きな収穫であった。

『三重県歴史探訪』

昭和49年法卒 仲井 博幸
平成28年10月20日(木)三重県伊勢市に到着、伊勢神宮の内宮・外宮に参拝した後、伊賀市の伊賀上野城を見学した。

伊賀上野城は、徳川家康が大坂の豊臣秀頼に備えて、伊勢国の一郡、伊賀国一円約32万石の領主となつた藤堂高虎に命じて築城したもので、現在有名なのは、日本一の高さ30mを誇る石垣が現存している。

江戸時代は、一城一城制度なので、同藩は津城があったので、伊賀上野城は廃城となった。

21日(金)から23日(日)までの3日間東京の出版社主催の歴史研究第32回全国大会に参加した。

津駅前にはホテルグリーンパーク津に宿泊、式典では、鈴木三重県知事の歓迎の挨拶があり、坂本龍馬会の顧問をしているとお話があった。

続いて前津市長、自民党所属の松田衆議院議員、田村厚生労働大臣夫人の挨拶があった。

江戸時代の津市は、津城を中心とした藤堂氏32万石の城下町であったが、現在の津城跡は、石垣の一部を残すのみとなり、建物はすべて取り壊され、外堀のすべてと内堀の大半が埋め立てられ、往時の面影を偲ぶものは少なかった。

東海道53次の47番目の宿場町として繁栄した関宿がある。

関宿の集落は東西に長く1.8kmあり、町並みには約400軒の当時の建物が建ち並んでおり、全てが当時の状態で保存されている。

現在の関宿は、比較的落ち着いた印象を受けるが、往時は、大名行列やお伊勢参りをする人々で大変賑わったといわれている。

折る皇女(皇太子の都)宮跡がある。古代から中世にかけて約600年間にわたり、天皇に代わって伊勢神宮の天照大神に仕えた斎王は、皇女として生まれ、都から離れた伊勢で、人と神の架け橋となり、国の平安と繁栄を願い、神に祈り捧げる日を送った。

斎王の宮殿跡は、今も神聖な地として、地元の人達によって守り続けられ、現在は跡地の一部に、斎宮歴史博物館がある。

解散後、名古屋城を見学した。昭和20年名古屋空襲で本丸等の建物がほとんど焼失した。

名古屋城の天守は、全国からの寄付により、昭和34年にコンクリート建てで再建されたが、最近の調査によって耐震性が低いため名古屋市長の提案もあつて、全国から約500億円の浄財を集め、築城時の木造の天守閣を復元し、あわせて耐震性の確保をめざすとの計画がある。

昭和53年文卒 増田 吉子
一昨年、女性が行きたがらないという8日間のインドツアーに参加した。

出発の日には朝からの雪で出航が危ぶまれたが、辛うじて成田空港を飛び立つことが出来た。

インドツアーといっても、タージマール等の観光地ではなく、二千五百年前に生まれたブッダ(釈迦牟尼)が29歳から苦行をした35歳でブッダガヤの菩提樹の下で悟りを得、80歳でクシナガラ郊外の2本の沙羅双樹の間で入滅するまでの足跡を辿る旅であった。添乗員を含めて総勢20名。私以外の参加者は仏教に関心を持ち、カルチャーセンターで仏教の講座を受けている人達が主であったが、結構楽しく過ごすことが出来た。

6年に及ぶ苦行を中断し、尼蓮(釈迦牟尼)が住んでいたと信じて命を救った村娘が住んでいたというジャータ村のストウパ(塔)の前の芝生に坐ったが、太陽が西に沈むにつれ群青の空に浮かんだ月が光を増し、穏やかな悠久の刻が静かにゆっくりと流れていくのを感じた。

ほど近くに建つブッダガヤの大菩提寺(7世紀頃)は、ブッダが悟りを開いた時座していた場所の金剛宝座(前2世紀頃)と菩提樹

の横に建てられ、高さ52mの大塔を有し(世界遺産に登録されている)多くの巡礼で賑わっていた。ブッダはじめて法を説いた初転法輪の地であるサルナートは遺跡公園となっており、公園の中央に、ブッダの遺骨が安置されたアシカ王柱(ダメーク・ストーパ)が立っている。ここは紀元前から寺院や僧院・ストーパが数多く建てられ修行僧を集め、世界最古のナーランダール大学と共に仏教の重要拠点であった。

その他仏教に纏る多くの遺跡に接し、釈迦も玄奘三蔵もアシカ王も実在した人物であることを実感することが出来た。

インドは、奥深く、魅力的で不思議な国であった。

埼玉県支部「文化講演会」参加報告
2016年9月25日(日)埼玉県支部の校友会活動の一環として企画された文化講演会に参加しました。

講師は日大校友会千葉支部幹事長の遠藤茂勝氏(昭和40年工学部卒)で、本千葉支部総会に毎回ご出席いただいております。

講演内容もたいへん興味深いもので「無動力微生物処理」について、アオコ処理の研究結果を述べられました。この研究に2010年グッドデザインフロンティアデザイン賞を受賞されました。

この「文化講演会」は、平成28年度から始められたものですが、開催のお知らせが間際でしたので千葉支部では高垣副支部長のみ参加となりました。

(文責 高垣)



# 平成27年度会計報告

## 収支決算書

自平成27年4月1日  
至平成28年3月31日

1. 収入の部	
(1)年会費	158,000円 56名分
(2)懇親会費	80,000 支部総会懇親会費
(3)寄付金	0
(4)繰越金	79,565 前年度繰越金
(5)雑収入	131,569 支部総会補助金・広告料・他
計	449,134円
2. 支出の部	
(1)総会費	112,106円 支部総会懇親会費・会場代・他
(2)印刷費	72,089 支部会報・支部総会案内状印刷
(3)会議費	116,699 支部役員会交通費補助金・他
(4)渉外費	2,000 本部役員との会議茶代
(5)通信交通費	54,918 会報発送費・郵送料・他
(6)事務消耗品費	15,056 封筒代・コピー代・他
(7)雑費	8,108 年会費払込手数料・他
(8)予備費	0
計	380,976円
3. 残高	68,158円

## 財産目録

平成28年3月31日

1. 資産の部	
(1)現金	11,634円
(2)普通預金	537,294 ゆうちょ銀行
計	548,928円
2. 負債の部	
(1)預り金	130,770円 次年度以降年会費
(2)予備費預金積立金	350,000 普通預金内積立
計	480,770円
3. 残高	68,158円

以上の通り、平成27年度における収支決算書及び財産目録を作成し、報告致します。  
平成28年4月1日

会計担当 高垣 むつ子 ㊤

## 監査証明書

監査の結果、平成27年度における会計伝票は証憑類に基づいて正しく処理されている。これらの会計記録から作成された収支決算書及び財産目録が正しく表示されていることを証明致します。  
平成28年4月7日

監査 高橋 英雄 ㊤

## 年会費納入者御氏名

(卒年順・敬称略・Sは昭和・Hは平成)

- 1 平成27年度分(房総第37号つき)  
柴山 清重 H18法  
平成27年度 合計 56名 158,000円

- 2 平成28年度分(平成28年11月30日現在)

根本 一夫 S32文	横田あき子 H4文
目黒 重忠 S42商	浅見 勇人 H4法
宇井 弘 S44法	埋田 繁雄 H4法
阿部 治夫 S46法	中村 憲司 H5法
仲井 博幸 S49法	高橋 英雄 H8商
堀川 正夫 S49経	熊木 房江 H10文
山本 良吉 S50法	馬場 信彦 H11法
菅沼 勝子 S50文	香取 聖子 H13文
山崎 和夫 S50商	小松 恵子 H14文
井原 重之 S51法	行木 孝 H18法
岩井貫太郎 S51法	鈴木 邦夫 H20法
大野 直子 S51経	清水 弘次 H20法
相田 規衛 S52法	立澤 文好 H21経
中川 清光 S52法	吉川 美満 H22法
増田 吉子 S53文	浅野 松伸 H23法
宮澤 信 S53商	高橋 順子 H23法
高垣むつ子 S54商	国澤 美穂 H23文
寺嶋 良夫 S55法	臼井 英夫 H23経
森 博 S57法	金子 周治 H24法
白銀 冬樹 S57商	行方 紀枝 H26文
平野 等 S60法	安部 邦子 H26文
長野美津江 S62文	穴倉 昌子 H26経
榎本 章 S63法	浪川 静恵 H28文
林 眞晟 S63法	福本美恵子 H28文
黒岩美代子 S63商	芳村 敏浩 H28商
出崎 隆治 H4文	

### 年会費納入のお願い

当支部の年会費について、長年に渡り、多くの皆様にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。平成29年度の年会費について、左記の要領にてお払込み下さるようお願い申し上げます。

(1)当支部の予算案を4月に編成するためと、お払込み後、当方で現金化するのに1週間かかるため、3月中旬までにお払込みいただきたく存じます。お払込みの際、窓口ではなくATMをご利用されると、払込手数料が安くて済みます。

(2)年会費は一口千円ですが、一口以上でお願いいたします。

(3)平成28年度と29年度を合わせてお払込みされる時は、通信欄に内訳を必ずご記入下さい。

(4)ご住所等の変更は、その旨払込書の通信欄でお知らせ下さい。なお、払込用紙の加入者名は、通信教育部校友会の愛称「桜友会」を使い、「日大千葉桜友会」となっておりますので、ご了承下さい。皆様のご協力をお願いします。

## 不動産の御売却、買替をお考えの方

地元で38年、実績のある市原田園ホームにおまかせください!!売主様の御希望価格にそうよう努力致します。お電話、又は御来店頂ければ、即査定させて頂きます。お急ぎの方は当社又はグループ会社で即買取させて頂きます。今、大変物件に動きがあります。御売却のチャンスです!!お電話お待ち申し上げます。

**御希望価格を重視、買取りさせて頂きます!!** (お引き渡し時期、お引越先も相談)

**秘密厳守**

地域密着38年 信用と実績のある 宅地建物取引士12名営業スタッフ 全力で応援(グループ会社)

## 明朗・愛和・喜働

女性だけの明るいオフィス  
当社の親切・丁寧な女性アドバイザーが  
お手伝い致します。お気軽にご相談下さいませ。

ERA JAPAN イーアールエー加盟店  
年中無休 受付時間/AM9:00-PM7:00  
(市役所前支店・情報館)



笑顔と真心のサービス:女性スタッフの店

## 市原田園ホーム有限会社

宅地建物取引業 千葉県知事免許(11)第5927号 一般建築工事業 千葉県知事免許(般-28)27995号

- 本店 市原市五井中央西2丁目24番地13 TEL.0436(25)5888 FAX.0436(25)5777
- 市役所前支店 市原市国分寺中央1丁目7番地4 TEL.0436(21)3421 FAX.0436(21)4521
- 本部(物件情報館) 市役所前支店併設 TEL.0436(25)1331 FAX.0436(24)2551

## 住まいはもっと美しくなる!!快適になる!!

深く感謝を込めて いつも貴方のそばに!  
女性スタッフの店としてオープンしてから、全員一丸となって年中無休でがんばっております。  
おかげさまで皆様の暖かいご支援を得て、いろいろな管理・社有物件をとりそろえることができるようになりました。これからは新しい生き方、時代の流行をより早く女性の感性でキャッチし、お客様に夢とロマンを提供し続けてゆきます。  
今後とも女性スタッフの店、市原田園ホームを末代までよろしくお引き立て下さいますようお願い申し上げます。深く感謝を込めて...

「スバルショップ市原」の株式会社五井モーター商会さんは、当支部顧問の森博氏(昭和57年法卒 市原市)です。「市原田園ホーム有限会社」さんは、同じく顧問の山本良吉氏(昭和50年法卒 市原市)です。ご協力ありがとうございました。

## 新車・中古車販売、車検・点検・整備・钣金

# スバルショップ市原

(民間車検場 (株)五井モーター商会) 市原市君塚5-5-9 潮見通り 旧道交差点脇

☎0436(21)5305~6 ☎0120(21)5305